

有機栽培への転換や 新たな流通体系の検証等 を支援します！

静岡県内の茶流通販売事業者を核として県内の茶生産者と連携し、有機栽培への転換や新たな流通体系の検証等を行う取組を推進することで、有機茶の生産拡大に向けた課題解決及び生産から輸出までのバリューチェーンの構築を目指します。

◆ 取組期間：令和7年5月頃～令和8年2月27日

※農林水産省の令和6年度補正予算による「GFP大規模輸出産地生産基盤強化プロジェクト」への申請を予定しています。



詳細はお茶展覧会HPへ

検討会の開催

必須

事業の推進のための、関係機関が集まって行う検討会の開催



新たな流通体系の検証

混載等の輸送コストの軽減に資する新たな流通体系の検証

【支援例】

- ▶ 輸送の検証のための調査に係る経費
- ▶ 国内での輸送保管等に係る経費



※海外でのプロモーション等の販路開拓に要する経費は事業費の20%が上限

有機栽培への転換の検証

必須

大規模な有機栽培への転換を検証する取組 ※ 県内の茶生産者及び県農林事務所と連携して検証ほを設置すること

【支援例】

- ▶ 有機質肥料や農薬、生産資材等の経費
- ▶ 新技術導入に必要な機械設備の借上料



有機茶に係る市場調査や商品試作等

有機茶に係る輸出先国の市場調査や商品試作、試作品の広報資材の作成等

【支援例】

- ▶ 産地PRのための動画やパンフレットの作成費



補助率

定額

(取組内容に係る補助対象経費の全額が対象)

上限：1,000万円

※新たな流通体系の検証にも取り組む場合は1,500万円

応募者の要件

県内の茶流通販売事業者

- ※ 静岡茶輸出拡大協議会への加入
 - ※ 有機栽培に取り組む生産者との連携体制の構築
 - ※ GFPコミュニティサイトへ登録
 - ※ 経費処理の実施体制の整備
- 詳細は募集要領を確認ください。

成果目標

令和8年度に

- ① 輸出額・輸出増加割合・輸出量の増加
- ② 有機栽培への転換により、有機栽培面積が拡大